

Mizuho Daily Market Report

2024/9/11

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.58	142.44	▲0.74	▲3.04
EUR	1.1039	1.1020	▲0.0015	▲0.0023
AUD	0.6661	0.6652	▲0.0009	▲0.0059
SGD	1.3060	1.3046	▲0.0012	▲0.0025
CNY	7.1197	7.1208	+0.0071	▲0.0009
MYR	4.3497	4.3422	▲0.0300	▲0.0268
THB	33.80	33.75	▲0.20	▲0.48
IDR	15464	15450	▲5	▲75
PHP	56.39	56.39	▲0.08	▲0.22
INR	83.98	83.98	+0.02	+0.01
VND	24665	24662	▲4	▲213

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.642%	▲5.8 bp	▲18.9 bp
日本(10年)	0.900%	▲0.1 bp	▲2.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.131%	▲3.7 bp	▲14.6 bp
オーストラリア(5年)	3.542%	▲3.3 bp	▲9.1 bp
シンガポール(5年)	2.403%	▲2.4 bp	▲16.8 bp
中国(5年)	1.737%	▲2.4 bp	▲4.2 bp
マレーシア(5年)	3.491%	+0.4 bp	▲3.1 bp
タイ(5年)	2.284%	+0.0 bp	▲0.5 bp
インドネシア(5年)	6.504%	▲0.4 bp	▲7.3 bp
フィリピン(5年)	5.942%	▲0.1 bp	▲3.0 bp
インド(5年)	6.740%	▲0.7 bp	▲3.4 bp
ベトナム(5年)	2.080%	+0.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,736.96	▲0.2%	▲0.5%
N225(日本)	36,159.16	▲0.2%	▲6.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,747.20	▲0.7%	▲3.4%
ASX(オーストラリア)	4,483.76	▲0.7%	▲1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,512.67	+0.5%	+0.9%
SSEC(中国)	2,744.19	+0.3%	▲2.1%
SENSEX(インド)	81,921.29	+0.4%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	7,761.39	+0.8%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,660.35	+0.5%	▲1.0%
PSE(フィリピン)	6,984.63	+0.0%	+1.5%
SETI(タイ)	1,428.03	▲0.2%	+4.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,255.23	▲1.0%	▲2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	265.48	▲1.5%	▲2.7%
金	2,516.73	+0.4%	+1.0%
原油(WTI)	65.75	▲4.3%	▲6.5%
銅	8,898.81	▲0.8%	+0.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.60	—	144.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6635	—	0.6730
USD/SGD	1.2960	—	1.3180
USD/CNY	7.1160	—	7.1390
USD/INR	4.3000	—	4.3930
USD/THB	33.30	—	34.15
USD/IDR	15400	—	15550
USD/PHP	55.90	—	57.00
USD/VND	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は143円台前半でオープン。五・十日のドル買い需要もあり、下値を切り上げ143円台半ばまで上昇。しかしその後はドル買いの勢いは続かず143.04まで反落。翌日に米大統領候補の討論会や米8月CPIの発表というイベントを控え、143円台前半から半ばまで方向感に欠ける展開となり、143円台半ばで海外時間に渡った。

アジア通貨はやや軟調。米インフレ指標の発表を前に方向感に欠ける展開となった。フィリピンでは7月貿易収支が発表され、原材料を中心とした輸入の伸びが強かったことから、貿易赤字幅が拡大する結果となった。発表直後は、売り買い交錯する中でベトナムに振れる場面も見られたが、長くは続かず高値を戻す展開となった。

NY時間のドル円は143円台前半でNYオープン。注目の経済指標の発表を控えていない中、米主要株価3指数の軒並み軟調な展開を受け、リスクオフの円買いが進み、142円台前半まで下落。NY時間午後には発表された堅調な米3年債の入札結果が上値を抑え、142円台半ばまで方向感乏しい推移が続きクローズ。

【金利】

米債利回りは低下。米景気減速懸念が根強い中、債券価格が上昇利回りは低下となった。10年債利回りは一時昨年6月以来となる低水準まで低下した。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。海外時間には米8月CPIの発表が予定されており、前年同月比2.5%と予想されており、前月の同+2.9%から大幅に鈍化することが見込まれている。為替への影響は指標結果次第ではあるものの、米景気後退への懸念が高まっている中、ドル高の余地は限定的とも考えられドル円は上値重い展開となるか。

【本日の予定】

(日本) 中川日銀審議委員会見
(アジア) 7月 NZ 純移住者数
(アジア) 8月 インドネシア 国内自動車販売
(アジア) 8月 中国 対外直接投資
(アジア) 8月 韓国 失業率
(欧州) 7月 英 サービス業指数 / 貿易収支
(欧州) 7月 英 月次GDP
(欧州) 7月 英 鉱工業生産 / 製造業生産 / 建設業生産高
(欧州) 8月 独 卸売物価指数
(欧州) 伊 国債入札(12M)
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 8月 CPI
(米国) 8月 実質平均時給
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。